

検討部会 検討結果

学校運営部会

部会長:大花羽小学校教頭

□開催日及び出席者

- 第1回 令和4年7月21日(木)13:30～ 4名出席
- 第2回 令和4年8月10日(水)13:30～ 3名出席
- 第3回 令和4年9月15日(木)15:30～ 4名出席
- 第4回 令和4年10月13日(木)15:30～ 3名出席
- 第5回 令和5年1月19日(木)15:30～ 4名出席
- 第6回 令和5年2月9日(木)15:30～ 4名出席

□検討結果(前回まで)

(1)部会長及び副部会長

- ・案のとおり、部会長を大花羽小学校教頭に、副部会長を菅原小学校教頭で決定。

(2)学校運営部会のスケジュール

- ・木曜日の実施とし、休業中は13:30から実施、通常授業開始後は15:30から実施。

(3)検討項目

[交流事業]

- ・両校職員間の合同会議の中で検討して、具体的にやれるものを決定する。
- ・大花羽小では、保護者や児童に7/20にアンケートを配布済み。
- ・アンケート結果を夏休み明けに集計して、学校で協議する。
- ・2学期以降の学校行事の中で交流事業を実施する。
- ・マナーアップ運動は地域へもアピールする形で行いたいのので、市の広報紙にも載せられるようにする。
↓
- ・県のマナーアップ運動にあわせ、両校で子どもたちがそれぞれの学校に行き、朝のあいさつ運動を行う。
- ・通常の授業における交流も計画しており、特に外国語や体育などの授業で行う。
↓
- ・11月のあいさつ運動から、オンライン授業での交流を行い、年末にはクリスマスのイベントで学年を絞って、対面での交流を行う。年明けにはさらに授業での対面交流を計画している。
↓
- ・学年ごとに対面での交流授業を随時実施
- ・2月17日には保護者も含めて、合同での対面授業を実施

[備品等の移動]

- ・次回の会議で備品台帳リストを提出し、菅原小で必要なものを判別。
- ・備品台帳を一度市教委に提出して、その後学校間で調整。
- ・備品台帳を新規に作成し直すかどうかは検討が必要。

・統廃合後も大花羽小学校に文書の保管場所を設けることは、学校の管理下から外れた場所に重要文書を残しておくことは問題が起きた時に、管理責任が取れなくなるため難しい。

・まずは、両校で備品台帳と台帳に載らない文書等(教材や物品)のリストを作成し、市教委に提出する。それを市教委で精査した後、学校へ戻して確認するように進める。

↓

・年度内に必要最低限の大型の備品の移動を実施(年度末の1週間程度)

・来年度早々に、学校内の備品を仮保管場所(体育館を想定)に移動

・仮保管場所の不要備品を処分業者へ委託して処分予定

・大花羽小学校の跡地利用については、庁内で検討を進めており、出来るだけ早期に転用するため、学校備品の整理を実施する

↓

・大花羽小学校の校舎にメモリアルホールのような部屋を検討。

・不用品の片づけは、担当教員がそれぞれ進めている。市教委の協力を得ながら、処分できるものは処分していく。

・薬品庫に残っている薬品があるため、適正な手続きで処分を行う。

↓

・3/25(土)に金庫や机などの大型の備品の移動を実施予定

・それ以外の備品で、大花羽小学校から移動可能な備品があれば順次移動および処分する

・他の学校に必要な備品は4月以降に各学校の責任で運搬予定

[校訓]

・校訓については、部会の原案としては菅原小に合わせることにしたい。

・できれば、統合準備委員会の意見を伺いたい。

↓

・教育課程とも連携しているので、令和5年度の新体制で決定する。

[学習の決まり・生活の決まり]

・両校で調整して、次回の会議で協議。

・持ち物や登下校の記載もあるので、想定できる範囲ですり合わせる。

・両校の違いをよく確認して、子どもたちが混乱しないよう調整。

[日課表]

・下校時間の調整など、学校間で相談したうえで、素案を作成。

↓

・スクールバスの時間にも影響があるので早急に学校間で調整して、方向性を市教委へ報告する。

・詳細の日課は調整するが、まずは登下校の時間を決める。

↓

・現在、菅原小で採用している待機型一斉下校は行わない方針

[来年度の児童数と学級数]

・市教委で現時点の想定人数を準備する。

・パソコン教室の改修を検討する。(床の電気関係配線の撤去、備品の移動、黒板など必要設備の設置)

[記念事業・記念行事]

・やりたい内容を学校間で精査したうえで、かかる費用について市教委に相談する。

↓

・記念品の製作や記念行事について、大花羽小学校の児童や教員を中心に検討

↓

・記念品は12月議会の議決が12/19 になるため、デザインの作成準備などは進める。

・正式な発注は学校から行い、支払等の調整は市教委で行う。

↓

・記念品として、校歌 CD・キーホルダー・フォトクロック・タイムカプセル郵便を作成、実施

・記念講演として、石塚真一氏の講演を実施(内容の調整は学校で実施)

[就学時健康診断]

・市教委で市医師会、学校保健会、学校医、学校歯科医へ事前に相談の上、どのような形で実施するかを相談する。今後、調整が整い次第、学校へ相談する。

・現在、市教委の方で、年度内に実施する就学時健康診断と、次年度に行う在校生の健康診断について、学校医及び学校歯科医をはじめとした関係者と調整を行っている。

[学習の決まり・生活の決まり・教育課程・学校行事・校務分掌など]

・基本的には、菅原小学校をベースに作成

・保護者からも、生活の決まりや学習の決まりなどの情報は早く知りたいという要望があったことから、統合準備委員会の了承が得られれば、学校で案ができ次第、特に大花羽小保護者へ周知を行う。

■検討結果(今回追加)

[学習の約束・生活の決まり・年間予定表]

・2/17 の大花羽小保護者を招いての授業参観の際に、保護者へ配付(現時点の案として)。

・体操服登校の件も併せて記載。

[通学班会議]

・2/22 の授業参観後に、保護者の通学班会議を実施。市教委でも同席してほしい。市教委から冒頭にスクールバスに関する説明、その後校長と PTA 会長から趣旨を説明。

・事前調査を基に、当日に保護者同士で話し合いをしてもらい、通学班カードを作ってもらう予定。

・通学班長は、バスルートで一人ではなく、バス停ごとにも決めてもらう。徒歩通学の班と同じ考え方。

・大花羽小では3月中にバス停毎の代表者を決める予定。大花羽小と菅原小の子が一緒のバス停になる場合は4月に入ってから決めるのはどうか。→了承(菅原小)

[交流事業]

・2/17 に大花羽小児童と菅原小児童と一緒に授業を行い、保護者に参観してもらう。

・菅原小学校教頭が、学級活動の授業を行う。

[備品移動]

・2/28 に備品の処分を実施予定。車両は市教委で準備する。

・他の学校へ必要備品の調査をしており、結構な量の希望が出てきている。有効活用してもらいたい。

[記念事業(記念品・記念行事)]

- ・学校の卒業式には、地元市議会議員及び学校評議員のみ来賓として招待。
- ・閉校記念式典と日程が近いので、無理をしないでという文言を入れて通知を発送。
- ・他の例年の来賓者には、地元市議会議員及び学校評議員のみにご案内している旨の通知を発送。